

**令和2年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかると目標設定**  
(令和2年10月改定)

【敦賀 公共職業安定所】

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,437件	求職者担当者制に基づき、職業相談や求職者に適した求人提供等を行い、マッチング機能を強化する。 また、事業所画像や会社案内等の求人票以上の事業所情報を収集のうえ、職業相談窓口にて求職者に情報提供し、応募し易い状況を整え、就職件数の増加を図る。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,295件	求人担当者制に基づき、求人内容の追加修正や要件緩和等を事業所に提言し、積極的かつきめ細やかなフォローアップを行い、総合的な求人充足サービスを提供する。 また、求職情報の検索やメッセージ機能等のメリットを説明のうえ、積極的に求人者マイページの開設を促し、求人者からの能動的な求人活動が行える環境を整え、充足件数の増加を図る。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	320件 (335件) ※	全ての雇用保険受給者に対して求職活動セミナーを誘導・受講させ、就職支援メニューの説明、早期再就職のメリット等を教示し、就職意欲を向上を図る。 また、雇用保険窓口と連携し、職業相談窓口へ受給者を誘導のうえ、認定日における全員相談を徹底する。加えて、初回認定日に来所した全受給者にマッチングした求人票を提供し、積極的な職業紹介を行い、早期再就職件数の増加を図る。
補助指標	紹介率(新規求職者に対する紹介件数の割合)	92.4%以上	求人検索条件の保存やメッセージ機能等のメリットを説明のうえ、積極的に求職者マイページの開設を促し、求職者からの能動的な求職活動が行える環境を整える。 また、窓口、郵送、求職者マイページ等の様々な方法にて、積極的に求職者への求人票の情報提供を行い、紹介率の増加を図る。
所重点指標	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	50件	求職者担当者制に基づき、職業相談や求職者に適した正社員求人提供等を行い、マッチング機能を強化する。 また、正社員求人への紹介のみならず、非正社員求人についても、事業所に特開金制度を周知し、求人要件を緩和のうえ、正社員で雇用した場合のメリットを説明し、積極的な職業紹介を行い、就職件数の増加を図る。
	正社員求人数	4,116件	求人者支援員による事業所訪問を積極的に行い、新規の正社員求人提出を事業所に働きかける。 また、正社員求人受領のみならず、非正規求人から正社員求人への転換について、助成金制度の活用等も含めて、人材確保の有効手段である旨を説明のうえ、事業所意識の転換を促し、正社員求人数の増加を図る。
	正社員就職件数	530件	正社員求人から支援対象求人を選定し、求人条件の緩和やマッチング等の部門連携を行う為の求人充足会議を開催し、求人・求職の両面からのフォローアップを図る。 また、介護・医療・保育分野、建設・警備・運輸分野に対象事業所を目的別に分別のうえ、求職者が参加し易くなる管理選考を開催し、正社員就職件数の増加を図る。

※ 前年度の実績が確定したことから、実績に基づく目標値に改定するもの。( )内は、年度当初における目標参考値。